

【凡例】

学習の目標	知	知識及び技能に関する目標。
	思	思考力、判断力、表現力等に関する目標。
	学	学びに向かう力、人間性等に関する目標。

観点別評価 規準	知	知識・技能に関する評価規準。	
	思	思考・判断・表現に関する評価規準。	[発想・構想] 「思考・判断・表現」の発想・構想に関する評価規準。 [鑑賞] 「思考・判断・表現」の鑑賞に関する評価規準。
	主	主体的に学習に取り組む態度に関する評価規準。	[態表] 「主体的に学習に取り組む態度」の表現に関する評価規準。 [態鑑] 「主体的に学習に取り組む態度」の鑑賞に関する評価規準。

学年	題材名	教科書 ページ	学習指導要領との関連		学習の目標	観点別評価規準			
			領域分野	各学年の内容		知	技能	発想・ 構想・ 鑑賞	
2・3	私が見つめた風景	10-13	（絵や彫刻など） 表現・鑑賞	〔共通事項〕 (1) アイ	知	空間の表現や色彩の効果などを理解し、描き方を工夫する。	知	知識	形や色彩、光の性質が感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、身近な風景がもつよさや美しさなどを全体のイメージや作風でとらえることを理解している。
				A表現 (2) ア（ア）				技能	描画材料の生かし方などを身につけ、意図に応じて自分の描き方を追求して表している。
				A表現 (1) ア（ア）	思	身近な風景を見つめることから主題を考えて構想を練るとともに、風景画のよさや美しさを味わう。	思	発想・ 構想	身近な風景を深く見つめ、風景から感じ取ったよさや美しさをもとに主題を生み出し、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。
				B鑑賞 (1) ア（ア） イ（ア）				鑑賞	身近な風景の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考え、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。
		学年の目標 (3)	学	身近な風景を表すことに興味をもち、主体的に学習に取り組む。	主	態表	美術の創造活動の喜びを味わい、身近な風景がもつよさや美しさなどをもとに風景を表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。		
							態鑑	美術の創造活動の喜びを味わい、身近な風景を表した作品を鑑賞する学習活動に主体的に取り組もうとしている。	

2・3	自分と向き合う	14-17	（絵や彫刻など） 表現・鑑賞	〔共通事項〕 (1) アイ	知	色彩や材料などの性質を理解し、自分らしさを表す方法を工夫する。	知	知識	形や色彩、光の性質などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、自分自身がつよさや美しさなどを全体のイメージや作風でとらえることを理解している。
				A表現 (2) ア（ア）				技能	描画材料の生かし方などを身につけ、意図に応じて自分の描き方を追求して表している。
				A表現 (1) ア（ア）	思	自分自身と向き合うことから主題を考えて構想を練るとともに、表された思いなどのよさや美しさを味わう。	思	発想・ 構想	自分自身を深く見つめ、表情や姿などから感じ取ったよさや美しさをもとに主題を生み出し、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。
				B鑑賞 (1) ア（ア）				鑑賞	自分自身の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考え、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。
				学年の目標 (3)	学	自分を見つめ、自分らしさを表現することに関心を持ち、主体的に学習に取り組む。	主	態表	美術の創造活動の喜びを味わい、自分自身がつよさや美しさなどをもとに自分を表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
								態鑑	美術の創造活動の喜びを味わい、自分自身を見つめ、自分らしさを表した作品を鑑賞する学習活動に主体的に取り組もうとしている。

2・3	私がイメージする世界	18-21	（絵や彫刻など） 表現・鑑賞	〔共通事項〕 (1) アイ	知	形や色彩などが感情にもたらす効果を理解し、想像の世界を表す方法や、抽象的な表現を工夫して表す。	知	知識	形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、夢や想像の世界の面白さや美しさなどを全体のイメージや作風でとらえることを理解している。
				A表現 (2) ア（ア）				技能	描画材料の生かし方などを身につけ、意図に応じて自分の表現方法を追求して表している。
				A表現 (1) ア（ア）	思	感じ取ったり想像したりしたことから主題を考えて構想を練るとともに、想像画や抽象画のよさや美しさを味わう。	思	発想・構想	対象や事象、自分の心を深く見つめ、夢や想像、感情などの心の世界から感じ取ったよさや美しさをもとに主題を生み出し、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。
				B鑑賞 (1) ア（ア）				鑑賞	夢や想像、感情などの心の世界の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考え、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。
				学年の目標 (3)	学	想像の世界を表したり抽象的な表現をしたりすることに関心を持ち、主体的に学習に取り組む。	主	態表	美術の創造活動の喜びを味わい、心の世界がもつよさや美しさなどをもとに想像の世界や抽象的な表現で表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
								態鑑	美術の創造活動の喜びを味わい、想像の世界や抽象的な表現で表した作品を鑑賞する学習活動に主体的に取り組もうとしている。

2・3	墨から生まれる	22-25	表現・鑑賞 (絵や彫刻など)	〔共通事項〕 (1) アイ	知	墨の性質を理解し、表現方法を工夫して表す。	知	知識	形や色彩、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、墨の表現の面白さや美しさなどを全体のイメージや作風でとらえることを理解している。
				A表現 (2) ア (ア)				技能	墨の生かし方などを身につけ、意図に応じて自分の表現方法を追求して表している。
				A表現 (1) ア (ア)	思	墨の濃淡や技法、余白の効果などから主題を考えて構想を練るとともに、水墨表現のよさや美しさを味わう。	思	発想・構想	墨の特徴や効果などをもとに主題を生み出し、墨の特性を生かしながら創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。
				B鑑賞 (1) ア (ア) イ (イ)				鑑賞	墨の表現の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫について考え、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。
				学年の目標 (3)	学	墨の表現に関心を持ち、主体的に学習に取り組む。	主	態表	美術の創造活動の喜びを味わい、墨がもつよさや美しさなどをもとに墨で表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
								態鑑	美術の創造活動の喜びを味わい、墨の表現による作品を鑑賞する学習活動に主体的に取り組もうとしている。

2・3	印象派の表現の広がり	26-31	（ 絵 や 彫 刻 な ど ） 鑑 賞	〔共通事項〕 (1) アイ	知	印象派の特徴である光と色彩、主題や構図などを理解する。	知	知識	形や色彩、光の性質などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、印象派の作品がもつよさや美しさなどを全体のイメージや作風でとらえることを理解している。
								技能	
				B鑑賞 (1) ア（ア）	思	印象派の表現の特徴について見方や感じ方を深め、そのよさや美しさを味わう。	思	発 想 ・	
								鑑賞	印象派の作品の特徴などから造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫、他の時代や地域の美術の類似点や相違点に気づき、関連する美術や美術文化などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。
				学年の目標 (3)	学	作者の意図や工夫、描き方などに関心を持ち、主体的に鑑賞する。	主	態 表	
								態 鑑	美術の創造活動の喜びを味わい、印象派や関連する美術や美術文化を考えるなどして見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。

2・3	時代と文化を越えて	32・33	（絵や彫刻など） 鑑賞	〔共通事項〕 (1) アイ	知	琳派の造形的な特徴や西洋の美術に及ぼした影響について理解する。	知	知識	形や色彩、材料、光の性質などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、琳派の作品がもつよさや美しさなどを全体のイメージや作風でとらえることを理解している。
								技能	
				B鑑賞 (1) ア（ア） イ（イ）	思	琳派のもつ造形のよさや美しさを感じ取り、美術文化の見方や感じ方を深める。	思	発想・ 鑑賞	琳派の作品の特徴などから造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫、琳派とそれ以外の美術との類似点や相違点に気づき、西洋美術や美術文化に与えた影響について考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。
		学年の目標 (3)	学	琳派の造形やその影響などについて関心を持ち、主体的に鑑賞する。	主	態表 態鑑	美術の創造活動の喜びを味わい、琳派やその影響を受けた作品がもつよさや美しさを感じ取り、美術文化の継承や創造などについて見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。		

2・3	写して見つけて	34-37	表現・鑑賞 (絵や彫刻など)	〔共通事項〕 (1) アイ	知	版の種類による表現の違いや技法の効果を理解し、彫りや刷りを工夫して表す。	知	知識	形や色彩、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、さまざまな版表現の面白さや美しさを全体のイメージや作風でとらえることを理解している。
				A表現 (2) ア (ア) (イ)				技能	版画の材料の生かし方などを身につけ、意図に応じて自分の表現方法を追求し、制作順序を考えながら見通しをもって表している。
				A表現 (1) ア (ア)	思	版の特徴から発想し表現の構想を練るとともに、版画のよさや美しさを味わう。	思	発想・ 構想	対象や事象、自分の心を深く見つめ、感じ取ったことや考えたことなどをもとに主題を生み出し、版表現の特性を生かしながら創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。
				B鑑賞 (1) ア (ア)				鑑賞	浮世絵やさまざまな版表現の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考え、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。
				学年の目標 (3)	学	版の表現に関心を持ち、主体的に学習に取り組む。	主	態表	美術の創造活動の喜びを味わい、感じたことや考えたことなどをもとに版で表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
								態鑑	美術の創造活動の喜びを味わい、浮世絵やさまざまな版表現による作品を鑑賞する学習活動に主体的に取り組もうとしている。

2・3	物語だから動かしたい	38-41	（絵や彫刻など） 表現・鑑賞	〔共通事項〕 (1) アイ	知	物語を表すための伝統的な表現方法や現代の表現方法を理解し、物語を工夫して表す。	知	知識	形や色彩、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、絵巻物や漫画、アニメーション表現の面白さや美しさなどを全体のイメージや作風でとらえることを理解している。
				A表現 (2) ア（ア） （イ）				技能	漫画やアニメーション表現の材料の特徴などを身につけ、意図に応じて自分の表現方法を追求し、見通しをもって表している。
				A表現 (1) ア（ア）	思	物語を表すさまざまな表現から発想し、物語をどのように表すか構想を練るとともに、物語の表現のよさを味わう。	思	発想・ 構想	感じ取ったことや考えたことなどをもとに主題を生み出し、漫画やアニメーションの特性を生かしながら創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。
				B鑑賞 (1) ア（ア）				鑑賞	絵巻物や漫画、アニメーション表現の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫、美術文化の継承や創造などについて考え、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。
				学年の目標 (3)	学	絵巻物、漫画、アニメーションの表現に関心をもち、主体的に学習に取り組む。	主	態表	美術の創造活動の喜びを味わい、感じ取ったことや考えたことなどをもとに漫画やアニメーションで物語を表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
								態鑑	美術の創造活動の喜びを味わい、絵巻物や漫画、アニメーションがもつよさや美しさを感じ取り、美術文化の継承や創造などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。

2・3	人間らしさを求めて	42-45	鑑賞 (絵や彫刻など)	〔共通事項〕 (1) アイ	知	ルネサンスの美術の特徴を理解する。	知	知識	形や色彩、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、ルネサンスの美術作品がもつよさや美しさなどを全体のイメージや作風でとらえることを理解している。	
									技能	
				B鑑賞 (1) ア(ア)	思	ルネサンスの美術の造形的な特徴について見方や感じ方を深め、そのよさや美しさを味わう。	思	発想・ 鑑賞	ルネサンスの美術作品の特徴などから造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫、その時代や前後の時代の美術の類似点や相違点に気づき、関連する美術文化や時代背景などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	
				学年の目標 (3)	学	ルネサンスの美術に関心を持ち、主体的に鑑賞する。	主	態表 態鑑	美術の創造活動の喜びを味わい、ルネサンスの美術や、関連する美術文化を考えるなどして見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	

2・3	怒り、悲しみ、叫びのゆくえ	46・47	（絵や彫刻など） 鑑賞	〔共通事項〕 (1) アイ	知	「ゲルニカ」が描かれた背景やその制作過程について理解する。	知	知識 技能	形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、「ゲルニカ」がもつよさや美しさなどを全体のイメージや作風でとらえることを理解している。
				B鑑賞 (1) ア(ア)	思	ピカソの表現の意図や工夫を考え、作品の見方や感じ方を深める。	思	発想 鑑賞	「ゲルニカ」の特徴などから造形的なよさや美しさ、作品の主題を感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫、美術文化や社会的背景などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。
				学年の目標 (3)	学	作品に込められた思いについて関心を持ち、主体的に鑑賞する。	主	態表 態鑑	美術の創造活動の喜びを味わい、「ゲルニカ」や関連する美術や美術文化、社会的背景を考えるなどして見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。

2・3	語る彫刻	48-51	（絵や彫刻など） 表現・鑑賞	〔共通事項〕 (1) アイ	知	色彩や材料などの性質を理解し、出来事や情景などを立体的に表すことを工夫する。	知	知識	形や色彩、光の性質などが感情にもたらす効果や、量感や動勢などの造形的な特徴などをもとに、彫刻がもつよさや美しさなどを全体のイメージや作風でとらえることを理解している。
				A表現 (2) ア（ア） (イ)				技能	材料の生かし方などを身につけ、意図に応じて自分の表現方法を追求し、見通しをもって表している。
				A表現 (1) ア（ア）	思	出来事や情景などから主題を考えて構想を練るとともに、彫刻作品のよさや美しさを味わう。	思	発想	心に残った出来事や情景から感じ取った形のよさや美しさをもとに主題を生み出し、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。
				B鑑賞 (1) ア（ア）				鑑賞	作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考え、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。
				学年の目標 (3)	学	出来事や情景などを表したり鑑賞したりすることに関心を持ち、主体的に学習に取り組む。	主	態表	美術の創造活動の喜びを味わい、心に残った出来事や情景などをもとに彫刻に表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
								態鑑	美術の創造活動の喜びを味わい、出来事や情景などを表した彫刻作品を鑑賞する学習活動に主体的に取り組もうとしている。

2・3	イメージを形にして	52-55	（絵や彫刻など） 表現・鑑賞	〔共通事項〕 (1) アイ	知	抽象彫刻の特徴や表現の多様性を理解し、材料や表現方法を工夫する。	知	知識	形や色彩、光の性質が感情にもたらす効果や、量感や動勢などの造形的な特徴などをもとに、彫刻がもつよさや美しさなどを心情と関連づけるなどして全体のイメージや作風でとらえることを理解している。
				A表現 (2) ア（ア） （イ）				技能	材料の生かし方などを身につけ、意図に応じて自分の表現方法を追求し、見通しをもって表している。
				A表現 (1) ア（ア）	思	形や色彩などを抽象化しながら自分の表現したいイメージの構想を練るとともに抽象彫刻のよさや美しさを味わう。	思	発想・構想	自分の心や感情などをもとに主題を生み出し、単純化や省略、強調、材料の組み合わせなどを考えながら、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。
				B鑑賞 (1) ア（ア）				鑑賞	作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と単純化や省略、強調、材料の組み合わせなど創造的な工夫などについて考え、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。
				学年の目標 (3)	学	抽象彫刻に関心を持ち、主体的に学習に取り組む。	主	態表	美術の創造活動の喜びを味わい、自分の心や感情をもとに抽象彫刻で表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
								態鑑	美術の創造活動の喜びを味わい、抽象彫刻を鑑賞する学習活動に主体的に取り組もうとしている。

2・3	仏像が表す世界	56-59	(絵や彫刻など) 鑑賞	[共通事項] (1) アイ	知	仏像彫刻の造形的な特徴や意味を理解する。	知	知識	形や色彩、材料、光の性質などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、仏像がもつよさや美しさなどを全体のイメージや作風でとらえることを理解している。
				B鑑賞 (1) ア (ア) イ (イ)	思	仏像彫刻の造形のよさや美しさによって構成される空間を味わい、見方や感じ方を深める。	思	発想・ 鑑賞	仏像が受け継いできた表現の特質などから、伝統や文化のよさを感じ取り、諸外国の美術や文化との共通点や相違点に気づき、美術文化の継承と創造について考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。
				学年の目標 (3)	学	仏像彫刻に関心を持ち、主体的に鑑賞する。	主	態表 態鑑	美術の創造活動の喜びを味わい、仏像や美術文化の継承と創造を考えるなどして見方や感じ方を深める学習活動に主体的に取り組もうとしている。
2・3	世界観や魅力を伝える	60-63	(デザインや工芸など) 表現・鑑賞	[共通事項] (1) アイ	知	イラストレーションの機能や意図について理解し、伝えたいことに合わせて表現方法を工夫する。	知	知識	形や色彩、材料などの性質や、それらが感情にもたらす効果などをもとに、全体のイメージや作風でとらえることを理解している。
				A表現 (2) ア (ア) イ (イ)	知		知	技能	材料や用具の生かし方などを身につけ、意図に応じて創意工夫し、制作の順序などを総合的に考え、見通しをもって表している。
				A表現 (1) イ (イ)	思	伝えたい内容や伝える相手から発想するとともに、イラストレーションのよさや美しさを味わう。	思	発想・ 鑑賞	伝える目的や条件などをもとに、伝える相手や内容、社会との関わりなどから主題を生み出し、イラストレーションがもつ伝達の効果と美しさなどとの調和を総合的に考え、表現の構想を練っている。
				B鑑賞 (1) ア (イ)	思		思	鑑賞	イラストレーションがもつ目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。
				学年の目標 (3)	学	イラストレーションで伝えることに興味を持ち、主体的に学習に取り組む。	主	態表 態鑑	美術の創造活動の喜びを味わい、目的や機能などをもとにイラストレーションで表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。 美術の創造活動の喜びを味わい、イラストレーションの作品を鑑賞する学習活動に主体的に取り組もうとしている。

2・3	ひと目で伝える表示	64-67	（デザインや鑑賞など）	〔共通事項〕 (1) アイ	知	ピクトグラムの機能や意図を理解し、多くの人にわかりやすく伝える方法を工夫する。	知	知識	形や色彩、材料などの性質や、それらが感情にもたらす効果などをもとに、全体のイメージや作風でとらえることを理解している。
				A表現 (2) ア（ア） （イ）				技能	材料や用具の生かし方などを身につけ、意図に応じて創意工夫し、制作の順序などを総合的に考え、見通しをもって表している。
				A表現 (1) イ（イ）	思	伝えたい内容や目的に合ったデザインを考えるとともに、そのよさや美しさを味わう。	思	発想・構想	伝える目的や条件などをもとに、伝える相手や内容、社会との関わりなどから主題を生み出し、ピクトグラムがもつ伝達の効果と美しさなどの調和を総合的に考え、表現の構想を練っている。
				B鑑賞 (1) ア（ア）				鑑賞	ピクトグラムがもつ目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。
				学年の目標 (3)	学	わかりやすく伝えるデザインに関心を持ち、主体的に学習に取り組む。	主	態表	美術の創造活動の喜びを味わい、目的や機能などをもとにピクトグラムで表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
								態鑑	美術の創造活動の喜びを味わい、ピクトグラムの作品を鑑賞する学習活動に主体的に取り組もうとしている。

2・3	目にとまる 心にとまる	68-71	（デザインや鑑賞など）	〔共通事項〕 (1) アイ	知	ポスターの機能や意図について理解し、伝えたいことに合わせて表現方法を工夫する。	知	知識	形や色彩、材料などの性質や、それらが感情にもたらす効果などをもとに、全体のイメージや作風でとらえることを理解している。
				A表現 (2) ア（ア） (イ)				技能	材料や用具の生かし方などを身につけ、意図に応じて創意工夫し、制作の順序などを総合的に考え、見通しをもって表している。
				A表現 (1) イ（イ）	思	伝えたい内容や相手に合ったポスターを考えるとともに、作品のよさや美しさを味わう。	思	発想	伝える目的や条件などをもとに、伝える相手や内容、社会との関わりなどから主題を生み出し、ポスターがもつ伝達の効果と美しさなどの調和を総合的に考え、表現の構想を練っている。
				B鑑賞 (1) ア（ア）				鑑賞	ポスターがもつ目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。
				学年の目標 (3)	学	ポスターを通じて多くの人に伝えることに関心をもち、主体的に学習に取り組む。	主	態表	美術の創造活動の喜びを味わい、目的や機能などをもとにポスターで表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
								態鑑	美術の創造活動の喜びを味わい、ポスターの作品を鑑賞する学習活動に主体的に取り組もうとしている。

2・3	伝えたいメッセージ	72-75	（デザインや鑑賞など）	〔共通事項〕 (1) アイ	知	映像メディアの性質を理解し、メッセージを伝える方法を工夫する。	知	知識	形や色彩、映像メディアの性質や、それらが感情にもたらす効果などをもとに、全体のイメージや作風でとらえることを理解している。
				A表現 (2) ア（ア） (イ)				技能	映像メディアの生かし方などを身につけ、意図に応じて創意工夫し、制作の順序などを総合的に考え、見通しをもって表している。
				A表現 (1) イ（イ）	思	映像メディアの特徴を生かして伝えたいメッセージをどのように表現するかを考え、映像メディアの作品のよさや美しさを味わう。	思	発想・構想	伝える目的や条件などをもとに、伝える相手や内容、社会との関わりなどから主題を生み出し、映像メディアがもつ伝達の効果と美しさなどの調和を総合的に考え、表現の構想を練っている。
				B鑑賞 (1) ア（ア）				鑑賞	映像メディアがもつ目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。
学年の目標 (3)	学	他者や社会にメッセージを伝えることに興味をもち、映像メディアを用いて主体的に学習に取り組む。	主	態表	美術の創造活動の喜びを味わい、目的や機能などをもとに映像メディアで表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。				
								態鑑	美術の創造活動の喜びを味わい、映像メディアの作品を鑑賞する学習活動に主体的に取り組もうとしている。

2・3	生活を楽しく心地よく	76-79	（デザイン・鑑賞など）	〔共通事項〕 (1) アイ	知	形や色彩、材料の性質を理解し、空間を表現する方法を工夫する。	知	知識	形や色彩、材料などの性質や、それらが感情にもたらす効果などをもとに、全体のイメージや作風でとらえることを理解している。
				A表現 (2) ア（ア） （イ）				技能	材料や用具の生かし方などを身につけ、意図に応じて創意工夫し、制作の順序などを総合的に考え、見通しをもって表している。
				A表現 (1) イ（ア）	思	どのような空間があると人々が心地よく過ごせるのか構想するとともに、空間のよさや美しさを味わう。	思	発想・	構成や装飾の目的や条件などをもとに、空間や環境、社会との関わりなどから主題を生み出し、美的感覚を働かせて調和のとれた洗練された美しさなどを総合的に考え、表現の構想を練っている。
				B鑑賞 (1) ア（イ） イ（ア）				鑑賞	空間や建築のデザインがもつ目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。
学年の目標 (3)	学	空間をデザインすることに関心を持ち、主体的に学習に取り組む。	主	態表	美術の創造活動の喜びを味わい、目的や機能などをもとに空間をデザインする学習活動に主体的に取り組もうとしている。				
								態鑑	美術の創造活動の喜びを味わい、空間や建築を鑑賞する学習活動に主体的に取り組もうとしている。

2・3	つながるデザイン	80・81	鑑賞 (デザインや工芸など)	〔共通事項〕 (1) アイ	知	インクルーシブな社会の実現に向けて、デザインの意味や役割を理解する。	知	知識	形や色彩、材料などの性質や、それらが感情にもたらす効果などをもとに、全体のイメージや作風でとらえることを理解している。
								技能	
				B鑑賞 (1) ア(イ) イ(ア)	思	インクルーシブな社会の実現のための工夫を考え、人と人がつながるデザインのよさや美しさを味わう。	思	発想・鑑賞	インクルーシブな社会に向けたデザインがもつ目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。
			学年の目標 (3)	学	人と人がつながるデザインに関心を持ち、主体的に鑑賞する。	主	態表 態鑑	美術の創造活動の喜びを味わい、インクルーシブな社会に向けた美術作品を鑑賞する学習活動に主体的に取り組もうとしている。	

2・3	つくって体感 みんなで体験	82-85	（デザイン・鑑賞など）	〔共通事項〕 (1) アイ	知	木の特徴を理解し、目的や対象に合った制作方法を工夫して表す。	知	知識	形や色彩、木などの性質や、それらが感情にもたらす効果などをもとに、全体のイメージや作風でとらえることを理解している。
				A表現 (2) ア（ア） (イ)				技能	木や用具の生かし方などを身につけ、意図に応じて創意工夫し、制作の順序などを総合的に考え、見通しをもって表している。
				A表現 (1) イ（ウ）	思	使う目的や用途から発想して、構想を練るとともに、木の作品のよさや美しさを味わう。	思	発想・構想	使う目的や条件などをもとに、使用する者の立場、社会との関わりなどから主題を生み出し、木のおもちゃがもつ用と美の調和を総合的に考え、表現の構想を練っている。
				B鑑賞 (1) ア（イ）				鑑賞	木のおもちゃがもつ目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。
				学年の目標 (3)	学	生活を楽しくする木で作られた作品に関心を持ち、主体的に学習に取り組む。	主	態表	美術の創造活動の喜びを味わい、目的や機能などをもとに木のおもちゃで表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
								態鑑	美術の創造活動の喜びを味わい、木のおもちゃの作品がもつよさや美しさを感じ取り、美術文化を考えるなどして見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。

2・3	明かりと光	86-89	（デザイン・鑑賞など）	〔共通事項〕 (1) アイ	知	材料や光の性質を理解し、光を使って表現する方法を工夫する。	知	知識	形や色彩、材料、光の性質や、それらが感情にもたらす効果などをもとに、全体のイメージや作風でとらえることを理解している。
				A表現 (2) ア（ア） （イ）				技能	材料や用具、光の生かし方などを身につけ、意図に応じて創意工夫し、制作の順序などを総合的に考え、見通しをもって表している。
				A表現 (1) イ（ウ）	思	使う場所や用途から発想し、光の美しさを生かした作品を構想するとともに、そのよさや美しさを味わう。	思	発想・ 構想	使う目的や条件などをもとに、使用する者の場所、社会との関わりなどから主題を生み出し、明かりがもつ用と美の調和を総合的に考え、表現の構想を練っている。
				B鑑賞 (1) ア（イ） イ（ア）				鑑賞	明かりがもつ目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。
				学年の目標 (3)	学	明かりや光の美しさに関心を持ち、主体的に学習に取り組む。	主	態表	美術の創造活動の喜びを味わい、目的や機能などをもとに明かりで表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
								態鑑	美術の創造活動の喜びを味わい、明かりの作品がもつよさや美しさを感じ取り、美術文化を考えるなどして見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。

2・3	文化を守り、育む	90-93	鑑賞 (デザインや工芸など)	〔共通事項〕 (1) アイ	知	継承されてきた文化財や伝統工芸品について理解を深める。	知	知識	形や色彩、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、文化財や伝統工芸品がもつよさや美しさなどを全体のイメージや作風でとらえることを理解している。		
								技能			
										発 構 想	
				B鑑賞 (1) ア(イ) イ(イ)	思	文化財や伝統工芸品のよさや美しさを感じ取り、美術文化の見方や感じ方を深める。	思	鑑賞	文化財や伝統工芸品が受け継がれてきた表現の特質などから、伝統や文化のよさを感じ取り、美術文化の継承と創造について考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。		
										態 表	
				学年の目標 (3)	学	美術文化を守り、育む取り組みについて関心を持ち、主体的に鑑賞する。	主	態 鑑	美術の創造活動の喜びを味わい、文化財や伝統工芸品がもつよさや美しさを感じ取り、美術文化の継承と創造などを考えるなどして見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。		